

室町時代の学習

(1) 本時のねらい

さいたま市にも板石塔婆など、室町時代の遺物があることを知り、当時の人々の生活を考える活動を通して、地域への関心を高め、地域の具体的な事柄との関わりの中で日本の歴史を理解できる。

板石塔婆の存在の意義を学び、板石塔婆から鎌倉、室町時代の人々の思想や思いを考え、時代背景をさぐる。

私達の住む地域にも、南北朝時代に合戦があったことに気づき、歴史への親近感を持つことができる。

(2) 展開

	学習活動・学習内容	・指導上の留意点 評価	資料
導入	<ul style="list-style-type: none"> 板石塔婆を見て、「これは何か？ 何のために作られたのか？ いつのものか？ どこにあるのか？」などの発問に対し、予想をノートに書き、発表する。 「白幡医王寺、野上（長瀨）」の映像を見て、板石塔婆には様々な大きさ、存在する場所があることを確認する。 本時のテーマ、キーワードを全員で読み、確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> さいたま市立博物館から50 cm程の板石塔婆のレプリカを借りてくる。 多くの生徒にテンポ良く発表させる。 野上の塔婆は、県内最大のものであることを知る。 	板石塔婆 【映像】 医王寺・野上の板石塔婆 【地図】 さいたま市
展開	<p>『板石塔婆から鎌倉・室町時代の人々の思想や思いを考えよう！』 ~ 板石塔婆に書かれていることとは？ ~</p> <p>< 板石塔婆の解明 1 > 発 『何が書かれているの？ どんな思いが込められているの？』 書かれている内容について考え、説明を聞く。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>→ 追善供養（鎌倉時代） 逆修<small>（ぎやくしゆ）</small>供養（南北朝時代） 村の結衆により作られる（15世紀半ば） 日々の生活安穏と連帯感</p> </div> <p>< 板石塔婆の解明 2 > 発 『どこに、いつ頃多く作られたの？』 資料を各自で読みとり、発問の答えを導く。</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料により、さいたま市内では板石塔婆がどこに多く存在するのか、確かめる。 資料と年表により、多く作られた時期を知り、なぜその時期に多く作られたのか、考える。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>時期1 1350年前後、観応の擾乱 時期2 1380～90年 南北朝の合一</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> 書かれている内容の深入りすることはさける。 板石塔婆には、人々のどんな思いが込められているか、を理解する。 作られた時代によって、板石塔婆の意味合いも変わってくることを理解させる。 「どこに、いつ頃」を解明するために、全国、さいたま市の板石塔婆分布図と、年代別分布数を用意する。 中央区円阿弥の共同墓地内にある68cmの板石塔婆を取 	【資料】 板石塔婆についての説明資料 【資料】 年代、分布 【映像】 円阿弥の板石塔婆

<p>ま と め</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・数多く作られた板石塔婆の一例として、時期1の1352年（正平7年銘）板石塔婆を映像で紹介する。 ・与野地域にもこの頃のものが多く存在することを知る。 ※ 『なぜ、与野地区にはこの時期に板石塔婆が多く作られたのか？』 発問に対し、予想をたて、班で話し合い、発表する。 → 不安定なこと、戦いがあったのでは。 ・羽根倉合戦について、映像や資料でおおまかな概要を知る。 ・羽根倉合戦5W1Hを完成させる。 どうして起こったのか？ どんな戦い？ <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>1351年12/19 高麗経澄 対 難波田九郎三郎 (足利尊氏方) (足利直義方)</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・本時のテーマ、「鎌倉、室町時代の人々の思いは？」に対する答えを、この時間学んだことをふまえ、学習のまとめカードに書き、提出する。 <p>次回、全員分のカードをプリントにのせ、それを見ながら考察する。</p>	<p>り上げる。</p> <p>数々の資料をもとに課題に対して真剣に取り組み、考えられたか。(意欲・判断)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・羽根倉合戦は、私達が住む与野に一番近い所で起こった戦い、であることを伝える。 ・高麗経澄が鎌倉街道を白岡から尊氏のいる府中に向かう途中、直義方の難波田九郎三郎が立ちはだかった戦い、であることを説明する。 ・高麗経澄は、渡来人の「高麗氏」の子孫であることを説明する。 <p>「鎌倉、室町時代の人々の思い」を板石塔婆を中心に、様々な資料をもとに考え、自分の言葉でまとめることができたか。(表現・資料活用)</p>	<p>【映像】 羽根倉合戦の碑</p> <p>【映像】 【資料】 難波田城資料館</p> <p>まとめカード</p>
----------------------	---	---	--

資料

(3) 訪問先及び資料の入手先

さいたま市立博物館、埼玉大学（清水亮研究室） 野上（長瀬）・医王寺・円阿弥共同墓地、鈴谷大堂の板石塔婆、 難波田城・資料館（富士見市）、羽根倉古戦場の碑

板石塔婆

野上（日本最大）



与野郷土資料館の板石塔婆の説明

鈴谷大堂の板石塔婆



羽根倉合戦

羽根倉古戦場



難波田城跡



高麗経澄の書状